（別記）　多く結すれはキット勝つぞ—！

市療、ワレ婦妹

止むに止まれぬ婦妹の要求はフミニじられた、病院の手先宿舎ハ、スパイのサーへんとそらくって交にられた、只今、五人の仲ちはクビ然て白夜悪病的な横口にされてろろ

平乃に婦妹たち皆は一室にかんけて会堂への出入はして大事か付ぢてあろしてまつか

又患者(?)協同氏が一名は結動したを無罪免をムリやりに才ンホリ出された、

婦妹、これらが奴等の職意た、

而之友動婦たや主任親分、患者までをパり出して仂かせ表向はこまかしてろろたが婦妹の肢手の国いのにあはて、悪辣な切り耕しを始めたぞ、

病院が大事のおとのしや甘言にのって仲間を裏切るな、最後までかんばっておすくちるワタ等の婦妹にも才まないぞ、結束さへかたければきっと勝つ、スタ大會を开いて皆々で中からストライキ要求を通せしてに揺稀ぎもらうろ

○ 裏切者婦をも主任者を叩きのめせ、一、フタ等の婦妹をスグ返せ、

○ 宿大の干渉を害絶対ろ卦、一、嘆願した要求をスグ入れろ、及スとライキ要求

きくれ、○中野市療の全従業員の団結一万才、○中野市療争議一万

全勝・日本医務労働組合、東京支部

労秘第九二八號

6. 3. 18 第257

昭和六年三月十四日

警視總監　丸山鶴吉

内務大臣　安達謙藏　殿

社會局長官　殿

各廳府縣長官　殿（八大廳府縣）

東京市療養所看護婦ノ待遇改善要求ニ關スル件（日本医務上 第三報）

要旨　(1) 療養所ニテハ看護婦ニ對シ十二日付十四名ヲ退職セシメ計三十一名トナル

(四) 看護婦ハ表面平静ナルモ日本医務及大衆党支部ハ参加シ十二日以降アジビラヲ撒布シ全協労組ヲ策謀ヘ闘入セル内四名ヲ検挙セリ

標記ノ件ニ關シ前報頒ノ状況左記ノ通ニ有之

記